



第 6 次日田市総合計画

大分県日田市



日田市章

昭和16年5月5日制定

水郷(すいきょう)日田のシンボルである清流三隈川を円内に図案化し、
日田の文字を円型をもって組み合わせて表しています。

伝統と文化をたっとび、豊かな心を育てよう。

明るく胸を張って働こう。

お互いに信じあい、あたたかい心で人に接しよう。

きまりを守り、よい習慣を身につけよう。

水と緑と空を大切にし、美しい町をつくろう。

日田市民憲章

昭和45年12月1日制定



アヤメ

水郷日田のイメージにぴったりの
花として選ばれました。



セキレイ(いしたたき)

水辺に住み、長い尾羽根を
上下に振り動かす優美な小鳥です。



さざんか

ツバキ科の常緑樹で、10月から12月にかけて
美しい花をつけます。



日田市歌

作詞 山口扶美
作曲 松田一二三
(昭和16年5月5日制定)

一 朝霧の ほのかに霽(は)れて

青き山 繞(めぐ)るところ

三隈川 流れ清らに

若鮎の 銀と躍るを

ここぞ おお 日田市

二 咸宜園 跡を偲びて

古き歴史(ふみ) 薫るところ

世の人の 常に慕いて

とこ永久(とわ)に 語り継ぐを

ここぞ おお 日田市

三 天地(あめつち)に 恵みあふれて

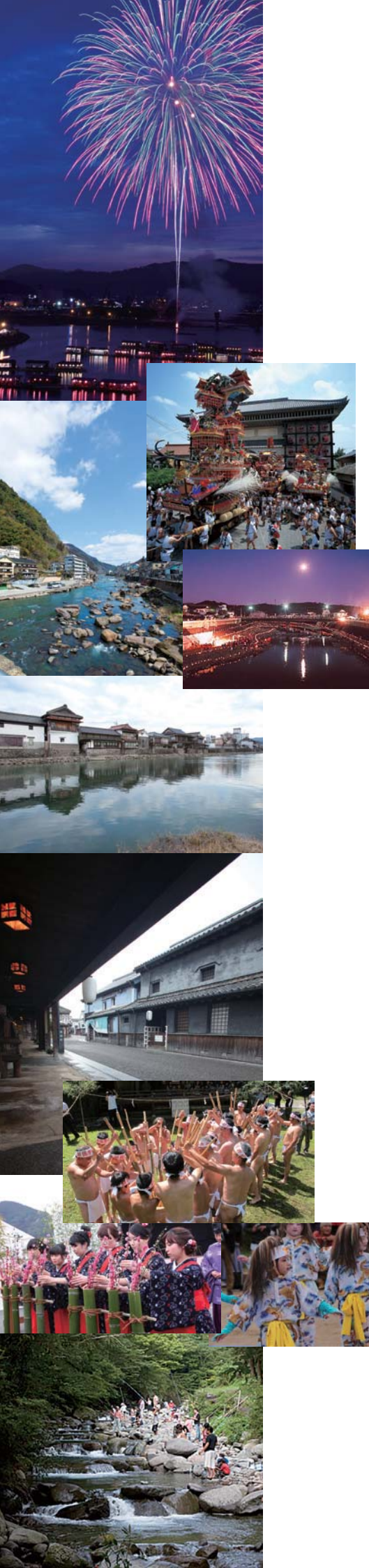
産業(なりわい)の 栄行くところ

澆(はつ)らつと 道を展(ひら)きて

興隆の 意気に燃ゆるを

ここぞ おお 日田市





ごあいさつ

「市民が主役のまちづくり」を宣言した日田市自治基本条例の施行から3年が経過し、市内の各地域で市民の参画と協働によるまちづくりが始まっています。

急激な人口減少による過疎化・高齢化の進行、住民ニーズの多様化などを背景として、行政運営につきましても、高齢者福祉、子育て支援などをはじめとする市民福祉の向上や地域経済の活性化といった課題への対応は、市民と市民、市民と行政がともに考え、ともに汗を流す「市民協働」を中心とした運営への変革が必要となっています。

このような中、平成39年度を目標年度として「ともにつくる 一人ひとりが主役の ひと」を市の将来像に掲げた第6次日田市総合計画を策定しました。計画では、市民協働、福祉、産業振興、生活基盤、教育・文化、環境の6つの分野にわたって「まちづくりの大綱」を定め、各種の施策を展開することとしました。

今後も平成28年2月に策定した日田市まち・ひと・しごと創生総合戦略に沿った施策の推進と併せて、産業力や教育・子育て力、福祉力、交流・連携力など、日田らしい「地域力」を磨きながら、どんな社会の変化にも耐えることができる自律したまち ひと の創生にまい進する所存です。

ふるさとを次世代につなげ、日田市が将来にわたって魅力あるまちであり続けるために、市政に対しまして、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。本市が「誰もがそこに住むことを誇れるまち」となるようともに歩んでまいりましょう。

結びに、本計画の策定にあたって貴重なご意見やご提言をいただきました市民の皆様をはじめ、慎重なるご審議を賜りました総合計画審議会委員など関係各位に対しまして、心から感謝申し上げます。

平成 29 年 3 月

日田市長

原田啓介

目 次

はじめに

1. 総合計画の策定にあたって	2
(1) 計画策定の趣旨	2
(2) 計画の役割	2
(3) 計画の期間	3
(4) 計画の構成	3
(5) 総合計画と分野別の各計画	4
2. 総合計画策定の背景	6
(1) 日田市の特性	6
(2) 時代の潮流とまちづくりの視点	6
(3) 市民意識調査	8

基本構想

基本構想の策定にあたって	12
(1) 基本構想の趣旨	12
(2) 計画の期間	12
1. 日田市の将来像	12
2. 人口の将来指標	13
3. まちづくりの大綱(6つの政策)	14

第1期基本計画

まちづくりの大綱	18
基本計画の策定にあたって	20
(1) 基本計画の趣旨	20
(2) 計画の期間	20
第1期基本計画における政策課題	21

第1章 市民協働	23
----------	----

きずなを強める

～ 人の力が活かされる ひた ～

1-1) 市民協働のまちづくり	24
1-2) 市民サービスの充実・向上	28
1-3) 政策を実行・実現する行財政運営	30

第2章 福祉	33
--------	----

住む安心を高める

～ いつまでも暮らしたい ひた ～

2-1) 健康づくり、保健・医療の充実	34
2-2) 地域福祉の推進	36
2-3) 子ども・子育て支援の推進	38
2-4) 障がい者(児)福祉の充実	40
2-5) 高齢者福祉の充実	42
2-6) 防災・消防・救急体制の強化	44
2-7) 防犯体制、交通安全対策及び消費生活の充実	46

第3章 産業振興	49
----------	----

やりがいと魅力をつくる

～ 価値を磨き続ける ひた ～

3-1) 農業・水産業の振興	50
3-2) 林業の振興	54
3-3) 商工業の振興	56
3-4) 観光の振興	60

第4章 生活基盤	63
----------	----

安全で快適に暮らす

～ 便利も快適もそろえる ひた ～

4-1) 道路・河川・公共交通の整備	64
4-2) 住環境の整備と維持管理	66
4-3) 公園・緑地の整備と維持管理	68
4-4) 地域特性を活かした空間づくり	70
4-5) 情報通信基盤の整備と維持管理	72
4-6) 減災対策と災害復旧	74

第5章 教育・文化	77
-----------	----

学ぶ楽しさを増やす

～ 学ぶ機会に満ちる ひた ～

5-1) 学校教育の充実	78
5-2) 文化芸術の振興	82
5-3) 生涯学習の充実	84
5-4) スポーツ・レクリエーションの振興	86
5-5) 互いに尊重しあえる社会の実現	88

第6章 環境	91
--------	----

水と緑を宝にする

～ 自然の宝を光らせる ひた ～

6-1) 地域環境の保全	92
6-2) 良好な水資源の確保	94
6-3) 資源循環と地球温暖化対策の推進	96
6-4) 環境意識の向上	98

資 料

1. 総合計画策定の経過	102
2. 日田市総合計画審議会	103
(1) 日田市総合計画審議会条例	103
(2) 諮問・答申	104
(3) 審議会委員名簿	106
3. 市民意識調査結果	107

